

平成 29 年第 8 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 平成 29 年 4 月 26 日（水）
午後 4 時 00 分～午後 4 時 50 分

2 ところ 教育委員会室

3 出席委員

星野教育長 高橋委員 森田委員 齋藤委員 土肥委員

4 説明員

森川教育部長 阿部学務課長 西田学務課補佐 日下学校給食センター所長
松井指導室長 谷村生涯学習課長 谷川生涯学習課長補佐
川西スポーツ振興課長 高田図書館長 高橋総務係長

5 開会

森田委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

議案第 14 号	美唄市学校運営協議会規則制定の件
議案第 15 号	美唄市教育委員会事務局組織に関する規則の一部改正の件
議案第 16 号	美唄市立学校管理規則の一部改正の件
議案第 17 号	美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件
議案第 18 号	美唄市総合体育館条例施行規則の一部改正の件
議案第 19 号	美唄市営温水プール条例施行規則の一部改正の件
その他 1	美唄市立図書館処務規則の一部改正について

概要記録

16:00

●星野教育長 ただいまから、平成 29 年第 8 回美唄市教育委員会議を開催いたします。順序第 1 会議録署名委員につきましては、森田委員を指名いたします。次に順序第 2 会期の決定につきましては、本日 1 日限りといたします。次に順序第 3、教育長報告、行事報告・行事予定について、事務局から説明をお願いします。

●森川教育部長 私の方から、資料に基づきまして、ご報告いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙 1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙 2）

●星野教育長 ただいま、教育長報告、行事報告・行事予定について、事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、次に移ります。順序第 4 議案第 14 号 美唄市学校運営協議会規則制定の件を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

●阿部学務課長 議案第 14 号 美唄市学校運営協議会規則制定の件についてご説明を申し上げます。A3の大きい資料「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは」をご覧ください。これに基づきましてご説明申し上げたいと思います。段落の 2 つ目、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民・保護者が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」に転換するためのしくみでございます。この制度を導入することにより、地域ならではの創意や工夫を活かした特色ある学校づくりを進めることができることになっています。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことを指します。法律に基づく機能が 3 点ございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 47 条の 5 とありますが、法律改正がありまして、第 47 条の 6 と変わっておりますが、3 つの権限につきましては、教育委員会が、学校や地域の実情に応じて学校運営協議会を置く学校を指定するということになりました。これまでは、地域の実情に合わせて学校が手を上げてきたのですが、今度は教育委員会の権限ということになりまして、教育委員会が学校運営協議会を学校指定すると法律の改正がなされております。これにつきましては、美唄市学校運営協議会規則第 3 条第 2 項のところで、「教育委員会は、協議会を置くときは、当該協議会がその運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する学校を明示し、当該対

象学校に対して通知するものとする。」ということになっていまして、教育委員会が指定すると法律の改正がなされております。学校運営協議会の持つ権限には、3点ありまして、「学校長が作成する学校運営の基本方針の承認をすること。」これは必ず行なってもらわないとならないということになります。規則では第4条に（学校運営に関する基本的な方針の承認）ということで、「対象学校の校長は、次に掲げる事項について毎年度基本的な方針を作成し、協議会の承認を得るものとする。」ことになっています。承認を得る事項につきましては6点ありまして、「教育課程の編成に関すること」「学校経営計画に関すること」「組織編成に関すること」「学校予算の編制及び執行に関すること」「施設管理及び施設設備等の整備に関すること」「前各号に掲げるもののほか、校長先生が必要と認める事項」について承認を求めることができるということになっています。2つ目の権限といたしまして、「学校運営について教育委員会又は校長に意見を述べることができること。」これは、美唄市の規則の中では、第5条第1項に規定しておりまして、「協議会は、対象学校の運営に関する事項について、教育委員会又は校長に対して意見を述べるができる。」ということになっています。3つ目は、「教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができること」で、規則第5条第2項の中に、「協議会は、第2条の中に定める趣旨を踏まえ、対象学校の職員の採用その他の任用に関して別に定める事項について、教育委員会を経由し、北海道教育委員会に対して意見を述べるができる。」ということになっています。この3つ目の事項につきましては、教育委員会に意見を述べるができるということは、個々の学校の個別の教員に対して、この先生ではなくてとか、どういう教員をとということではなくて、学校全体の基本方針に定める、例えば、うちの学校についてはバスケットとサッカーの部活動については力が入っているので、今現在は、サッカーに精通している先生がいないのでサッカーに精通している先生に来てもらい活動したいとか、美術に関わる活動に力を入れたいので、美術の先生を配置して欲しいとか、そういう意見を申し出ることができるということになっています。このように教育委員会に意見を述べることで、教育委員会が道教委の方と人事に関し協議していくというようになっていきます。今年度につきましては、学校の方に確認した中では、中央小学校、茶志内小学校、峰延小学校、峰延中学校において、設立に向けた取り組みを行っていただくという予定になっております。また、その他の学校についても、設立に向けての協議を進めてもらいたいということで、教育長の方から学校に話をしているところです。資料の下の方を見てくださいと、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）というのは、学校運営協議会が真ん中にあり、学校長が学校の運営方針を説明し、そ

れを協議会で承認していただくと、保護者の皆さんや地域の皆さんにどういう学校にしていけるのかをお知らせしていき、教育委員会と学校運営協議会の間では、学校に関するご意見を頂きながら、それぞれに反映していくような組織体制になってございます。次に、コミュニティ・スクールの取り組みで広がる魅力というのがありますが、コミュニティ・スクールを設置することによりまして、「子供たちにとっては、学びや体験の活動が充実します」ということになっています。地域支援本部員の方に学校の教育に手助けをしていただいたり、保護者の方が放課後の学習活動を行ったりといった、子どもたちの学習に関わる教育課程の中以外の部分でお手伝いをしていただくとことになります。それから、防犯上、防災上の安心・安全なまちづくり、学校づくりとして見守りをしてもらいなど、子供たちにとって魅力があることがかかれています。教職員対しては、地域の人々の理解と協力を得た学校運営を実現するという、地域の協力により子供たちと向き合う時間が確保できるということで、教職員に対してはそういう魅力があるのではないかと考えております。保護者にとっては、学校や地域に対する理解が深まるのではないかと考えています。地域の人々にとっては、学校が社会的つながり、地域のよりどころになって、学校を中心とした地域ネットワークが形成されるということが魅力として掲げられているものでございます。規則につきましては、平成 29 年 4 月 1 日からの国の改正を受けて、美唄市の規則は施行期日については、交布の日、本日からということで考えております。以上です。

●星野教育長　ただいま、コミュニティ・スクール学校運営協議会の規則制定についての説明がありました。この件につきまして、ご質問等お伺いいたします。

●土肥委員　運営協議会のメンバーについてですが、どのように学校の方で選任されているのか教えていただきたいです。

●阿部学務課長　規則第 8 条（委員の任命）というところをご覧ください。協議会委員は 12 名以内としていまして、国で人数の縛りはありませんが、だいたい 4 つの部会を作るのが一般的な形になっておりまして、1 つの部会 3 名の 12 名ということで考えています。内容としましては、保護者の方、地域住民の方、対象校の運営に資する活動を行う者、対象校の校長先生と先生が入ること、その他に教育委員会が適当と認める方となっております。対象校の運営に資する活動を行う者というのは、学校の中で社会教育活動ですとか、いろいろな活動をしている人を入れて組織の活性化を図るとか考えております。それから、今いる学校評議員の方については、コミュニティ・スクールの評価部会みたいなものに、そのまま入っていただく形が多いと考えております。以上です。

●森田委員 学校から推薦みたいのがあって、教育委員会が承認する形ですか。

●阿部学務課長 教育委員会から任命することになっておりますが、メンバーにつきましては、学校の方から推薦をいただいたうえで、うちの方から任命するというように考えています。

●星野教育長 教育委員さんに小規模校を抱える地域での運営協議会の作り方、メンバーがかぶる場合があるので、そのあたり作り方の関係について説明してもらっていいですか。

●阿部学務課長 学校区が同じ場合、美唄の場合ですが、南美唄小・中学校、峰延小・中学校、東小・中学校というのは子供たちが共通します。この場合については、メンバーがかぶってもいいことになっています。運営協議会自体は各学校1つずつという作りになっておりまして、学校の方から小中学校で1つはどうでしょうかという話もいただいているのですが、メンバーがかぶっていても、法的には1つずつとなっています。小中一貫校を目指すとか、そういう特殊な場合については、誓約の定めがあり、1つでいいですとなっていますが、美唄の場合は、小・中学校それぞれ1つずつ作っていただくのですが、メンバーが重なっているので、実際の会議は合同で開催したりするようなやり方は可能ということは伺っております。

●土肥委員 会議を開く回数や時期とかは決まっているのですか。

●阿部学務課長 回数は特には決まってはいないです。いきなり設立していただいて学校運営協議会ですということでもいいのですが、まずは、設立準備委員会を作ってもらって、どんなメンバーで、どういう方に参加していただいてということもあるので、設立準備委員会を開いていただいたうえで、本当の協議会を設立ということになるのかなと思っています。その場合、一番大事な部分というのは学校運営の承認になりますので、2月や3月にそれに向けた承認が1回必要なのかなと思っていますのと、間の活動計画等がありますので、年に2回とか3回とかの形になるのかなと思いますし、また、部会の活動はそれぞれ行なっていただいてもいいのかなというように考えています。

●星野教育長 岩見沢市の光陵中学校が今年の11月に準備会を立ち上げて、その時のメンバーが12人くらいだったと思います。その後、5月に協議会設置を教育委員会が設置するということで、岩見沢市で半年くらいかかっていますので、美唄の峰延とか準備進めていますが、そこも、このままで行けば、たぶん半年後に設置されるかどうか、そのあたりのスケジュールになると思います。先ほど、課長から話があったのですが、4校が、コミュニティ・スクール制度導入を検討していますけれども、できれば全9校の実施した方が、いろんな形で連携が図れますので、準

備を次年度に考えている学校については、校長会を通じて、今年中に準備を進めて、次年度に立ち上げるのでしたら、今年中に立ち上げの検討してくださいというお願いをしておりますので、コミュニティ・スクールは 29 年度中に方向性が固まるように考えておりますので、よろしくお願いします。

他に、委員さんの方から質問等ありませんか。

●高橋委員 部会の話が出たのですが、4 部会の具体的な内容はどのようなものですか。

●阿部学務課長 各学校において、部会を設置することになっておりまして、どういう部会を作れということにはなっていないのですが、学校の評価部会ですとか、広報部会ですとか、教育課程に関わる部会ですとか、学校の中で、年間どういう支援をするための、例えば、うちの学校では放課後学習の支援をしようとか、朝の見守り、朝読書やってみましょうかそういう計画を立てる部会ですとか、3 つないし 4 つの部会を作るのが、だいたい一般的な形になっていまして、その上に協議会が全体会議みたいなものを持っているという形になっています。

●高橋委員 P T Aとの関わりはどうなっていますか。

●阿部学務課長 P T Aは、協議会の中で、何人か委員さんとして入っていただくのが一般的な作りになっています。それから、地域の方、保護者の方、学校を支援してくださる地域支援本部の方ということで、メンバーとしては限定されるかなと考えています。

●高橋委員 委員報酬というのがありますが、この財源というのは、どのようなものですか。

●阿部学務課長 財源につきましては、一般財源でございます。金額については、1 回の会議で 1,200 円です。現在の学校評議員が 1,200 円ですので、同額の 1,200 円の報酬を予定しております。

●星野教育長 予算からすれば、年何回かというのはある程度限定されてくるということですね。

●阿部学務課長 そうです。

●星野教育長 部会の関係とかは、他市の事例とかいろいろ参考にしながら、うちのスタイルでやっていかなければならないと思いますので、よろしくお願いします。コミュニティ・スクールは、学校力の向上もそうですし、教師力の向上に繋がりますし、地域との連携も深まりますので、この制度は是非、美唄市でも導入に向けて進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

他に何か質問等はありませんか。

●高橋委員 いらない心配かと思いますが、先般、千葉で起きた事件がありました。あの事件は子どもたちの見守りをしている方が事件を起こしたということであり、千葉だけの問題ではなく、全国的な問題でもあると思います。子どもたちの魅力にとって1つにありましたが、ああいう事件が起きたことは、見守りということに対しての大変な問題じゃないかなと思います。

●星野教育長 先日の校長会の中でも話しましたが、私の方から学校の通学路の関係ですとか子どもたちの安全確保に向けて、いろいろマニュアルもありますが、そのあたり、再度整理をして未然に防止できるものは防止していくのが大事ですので、マニュアルの徹底を図るようには伝えてあります。また、青少年の専任指導員の会議の中でも、色んな青少年指導員の活動を通じて、不審者等の未然の防止とか色々ありますので、子どもたちが声をかけられても付いていかないと、そのような指導についてもお願いをした経過があります。美唄では起きていませんが、今後も起らないよう、色々な団体活動を通じてお願いしているところです。

●高橋委員 教職員の任用について意見を述べるとありましたが、クラブ活動のこととはあるかと思いますが、学力向上に対して、一番言われるのではないのでしょうか。

●阿部学務課長 個別の教員の人事に対する意見の申し出とかはできないことになっていますが、定数加配のような、例えば、現在、美唄市にも配置されているような生徒指導加配のような、子どもたちが落ち着かないので、そういうことのある学校に教員の加配をしてもらい、対応してもらいたいという申し出については可能です。ただ、道教委が持っている加配の数には限られているので、なかなか難しいものかなというようにも考えております。高橋委員が言われる学力向上に対する指導力のある先生の異動については、協議会の中ではあげてもらうことにはならないのですが、それは、我々の今までの人事協議の中でも、十分考えて行なっているところですので、そういうものについては、ここで言っている権限の中には入っていないということになっています。

●高橋委員 それは分かるのですが、この言葉尻だけとらえれば、必ず言われることじゃないかと思います。

●阿部学務課長 それに関しては、文科省の説明会などで、随分、気を使ってお話しされておりました。この文章だけでは協議会自体も戸惑うということもおっしゃってまして、もう少し分かりやすい指針を教育委員会で示したいということも言っていました。ただ、任用に関して意見を述べるができることの趣旨は、私が申し上げたことです。

●土肥委員 東小・中学校地区は協議会を設置する予定はないのですか。

●阿部学務課長 昨年度、確認した段階では、茶志内小学校、中央小学校、峰延小学校、峰延中学校でした。東小学校については、まだ手を上げていませんが、先ほど、教育長からお話しがありましたが、今年の段階で設立準備に向けて、東小学校、中学校含めた全 9 校について、今年度すぐ設置はできなくても、設置に向けた取り組みはしてくださいと教育長からも話していただいています。

●高橋委員 実施にあたっては、もう少し細かい説明書は出てくるのですか。

●星野教育長 文科省の初等中等教育局に設置に向けてのガイドラインのマニュアルがありますので、学校はそれをもっていますので、それを見れば設置に向けて、こうすればいいというのがありますので、それを見て、申し入れるようになるかと思います。他にございませんか。なければ、議案 14 号の美唄市学校運営協議会規則制定の件については、原案どおり決定することといたします。

次に、議案第 15 号、美唄市教育委員会事務局組織に関する規則の一部改正の件について議題といたします。説明をお願いします。

●阿部学務課長 議案第 15 号 美唄市教育委員会事務局組織に関する規則の一部改正の件についてご説明申し上げます。新旧対照表をご覧くださいと思います。本件につきましては、平成 29 年 4 月から学務課学校教育係の所掌事務に、地方教育行政及び運営に関する法律に基づく（3）学校運営協議会に関することを事務の所掌に加えるということと、子ども子育て支援制度の新制度ができましたが、それに私立幼稚園が私学助成制度から施設型給付費制度、新制度に移行したことに伴いまして、（12）に私立幼稚園助成に関することについて、この 2 項について新たに追加しようとするものでございます。以上です。

●星野教育長 ただいまの件について、何かご質問等ありましたら、お伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 なければ、議案第 15 号 美唄市教育委員会事務局組織に関する規則の一部改正については、原案どおり決定することといたします。

次に、議案第 16 号、美唄市立学校管理規則の一部改正の件について議題といたします。説明願います。

●阿部学務課長 議案第 16 号 美唄市立学校管理規則の一部改正の件についてご説明申し上げます。新旧対照表をご覧ください。新旧対照表 1 番下の方にカッコ書きになっております（勤務時間等規則第 3 条第 2 項の規定する場合にあっては、4 時間又は同項で定める時間。以下この条において同じ。）という表現がありますが、この部分について、具体的にご説明申し上げますと、本件は、北海道道立学校職員

に準じて、週休日の美唄市立学校職員の勤務時間の割振りについて、新たに「3 時間 45 分」の勤務時間の割振り変更を行うことができるよう改正しようとするものです。これまでは、4 時間の勤務時間の割振りの変更のみでしたが、3 時間 45 分を加えることにより、先生方が週休日に出勤した場合で 4 時間勤務と 3 時間 45 分勤務がある場合、合せて 7 時間 45 分という時間ができます。7 時間 45 分を 1 日みなして、1 日の週休日とすることが可能となるものでございます。4 時間が 2 回あったとしても、合せると 7 時間 45 分の 1 日の勤務時間を超えてしまうため、1 日の週休日にできませんでしたが、3 時間 45 分で振替をとることができることにしたことで、振替をしやすくした制度の改正であります。規則の施行期日は公布の日、本日から施行することとして考えています。以上です。

●星野教育長　今、説明がありました件について、何か質問がありましたら伺います。

●各委員　ありません。

●星野教育長　なければ、議案第 16 号　美唄市立学校管理規則の一部改正の件については、原案どおり決定いたします。

次に、議案第 17 号　美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件について議題といたします。説明をお願いします。

●川西スポーツ振興課長　議案第 17 号　美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件について、ご説明申し上げます。本件につきましては、減免基準の見直しをする改正内容でございます。1 つには、これまで体育センターの使用において身体障害者、知的障害者の減免規定はありましたが、精神障害者の規定はなかったことから追加し、身体、知的障害者と同様に減額とするものです。2 つ目は、「その他教育委員会が特に必要と認めたとき。」の減免規定を追加するものです。これは、スポーツ推進委員等の各種競技の指導者や競技の審判などの有資格者が、ボランティアでその指導などを行う際に、これまで使用料を徴収しておりませんでした。減免規定がなかったことから、新たに減免規定を追加するものでございます。条文につきましては、新旧対照表をご覧くださいだと思います。規則第 4 条第 1 項第 7 号として、「精神保健及び精神障害者保健福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者が使用するとき。5 割減額」という条項を追加します。さらに、第 7 号を 8 号に繰り下げて、第 9 号に「その他教育委員会が特に必要と認めたとき。」という条項を追加します。なお、施行期日は、公布の日からとしておりますので、本日を交付の日としたいと考えております。以上、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

●星野教育長 ただいまの件について、何かご質問等あればお伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、議案第 17 号 美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件については、原案どおり決定いたします。

次に、議案第 18 号 美唄市総合体育館条例施行規則の一部改正の件について、議題といたします。説明をお願いします。

●川西スポーツ振興課長 議案第 18 号 美唄市総合体育館条例施行規則の一部改正の件について、ご説明申し上げます。本件は、先ほどの体育センターと同様に減免基準の見直しをする改正でございます。1 つは、これまで総合体育館の使用においても身体障害者、知的障害者の減免規定はありましたが、精神障害者の規定はなかったことから追加し、身体、知的障害者と同様に減額とするものです。2 つ目は、「その他教育委員会が特に必要と認めたとき」の減免規定を追加するものです。改正理由につきましては、体育センターと同様でございます。条文につきましては、新旧対照表をご覧ください、先ほどの体育センターと変わりはございませんが、第 7 号に精神の障害者の減額の条項を追加しており、第 9 号に「その他教育委員会が特に必要と認めたとき」を条文に追加しています。なお、施行期日は体育センター同様、交付の日からとしておりまして、本日を交付の日としたいと考えています。以上、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

●星野教育長 ただいまの件につきまして何か、ご質問等がございましたらお伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、議案第 18 号 美唄市総合体育館条例施行規則の一部改正の件については原案どおり決定させていただきます。

次に、議案第 19 号 美唄市営温水プール条例施行規則の一部改正の件について議題といたします。説明をお願いします。

●川西スポーツ振興課長 議案第 19 号 美唄市営温水プール条例施行規則の一部改正の件について、ご説明申し上げます。本件は、障がい者の減免について、現規則第 4 条第 1 項第 5 号では、「本市に居住する心身障がい（児）者 5 割減免」とするという条項でございます。体育センター、総合体育館と同様に、障がい者の種別をきちんと明記して、減免する条項に改正するのと、知的障害者、精神障害者については追加すると「その他教育委員会が特に必要と認めたとき」とする条項を追加するものでございます。新旧対照表をご覧ください。右側が旧規則になっておりますが、第 4 条第 1 項第 5 号は「本市に居住する心身障がい（児）者 5 割減免」

となっておりますが、左側の新しい方では、「身体障害者福祉法に規定する身体障害者手帳、これは 1 級から 4 級までのものと限定しまして、交付を受けている者が使用するとき」と第 6 号である「療育手帳の交付を受けている者が使用するとき」の 5 割減額、第 7 号については、「精神障害者福祉手帳の交付を受けている者がしようするとき」の 5 割減額というものを追加するものでございます。第 8 号には、「その他教育委員が特に必要と認めたとき」と合わせて、第 4 条の第 2 項のただし書きの部分を追加した条項の第 4 号から第 7 号の規定に改めるものです。この施行期日につきましても、交付の日からとなっております、本日を施行日とさせていただきたいと考えております。以上、ご審議のほど、よろしくお願いします。

●星野教育長 ただいまの件につきまして、何かご質問等があればお伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、議案第 19 号 美唄市営温水プール条例施行規則の一部改正の件については、原案どおり決定とさせていただきます。

次に、その他 1 美唄市立図書館処務規程の一部改正について説明を求めます。

●高田図書館長 その 1 美唄市立図書館処務規程の一部改正について、ご説明をいたします。新旧対照表をご覧いただきたいと思います。本件は、第 6 条の 2 に職員の勤務時間等ということで、表に定めてございますが、そのうちの勤務時間について改正しようとするものでございます。図書館に勤務する職員の勤務時間につきましては、開館日であります火曜日から日曜日まで午前 9 時 45 分から午後 6 時 15 分としており、そのうち開館時間を延長しております水曜日及び木曜日につきましては、延長時間帯に勤務する職員について、午前 10 時 45 分から午後 7 時 15 分までと時差勤務する規定となっております。今回の改正では、これらの勤務時間帯に「午前 8 時 45 分から午後 5 時 15 分まで」の時間帯を加えようとするものでありますが、その理由といたしまして、移動図書館車に乗務する職員につきましては、午前 10 時前後の出発に備えまして、移動用パソコンに図書館システムの前日までのデータをダウンロードするなどの準備が必要となっておりまして、これらの作業には約 1 時間を要することから、勤務時間より前に出勤する必要性が生じてございます。このため、勤務の実態に合わせ、改正を行おうとするものでありますが、附則で施行期日を平成 29 年 4 月 1 日と定めて、実施したいと考えてございます。以上、ご説明いたします。

●星野教育長 ただいまの件に関し、何か質問等があれば、お伺いいたします。

●各委員 ありません。

●星野教育長 ないようですので、その他 1 美唄市立図書館処務規程の一部改正については、これで終わらせていただきます。本日の議題についてはすべて終了しましたが、他に何かありますか。

●各委員 ありません。

●星野教育長 事務局からはないですか。

●森川教育部長 事務局からはありません。

●星野教育長 ないようですので、これをもちまして、平成 29 年第 8 回美唄市教育委員会議を閉会いたします。お疲れさまでした。

16:50 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 新田 伸太郎

【別紙 1】

教 育 長 報 告

自 平成 29 年 3 月 22 日

至 平成 29 年 4 月 25 日

区 分	会 議 等	
3月22日	第 6 回教育委員会議	教育委員室
23日	「新 1 年生防犯ベル」 寄贈 ((株) 岸本組)	教育長室
23日	第 5 回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎 (岩見沢市)
24日	「新 1 年生トートバック・教材」 寄贈 (JA びばい)	教育長室
24日	第 7 回教育委員会議	
24日	市民会館指定管理者連絡会議	教育長室
27日	美唄地区適応指導教室運営委員会	第 3 会議室
27日	スポーツ推進委員会	たつみ
30日	「新 1 年生リフレクターチャーム」 寄贈 (札幌トラック協会岩見沢支部)	教育長室
31日	市職員退職者辞令交付式	市長会議室/教育長室
31日	学校職員退職辞令伝達式	市長会議室
4月 3日	市職員辞令交付式	市長室/教育長室
4日	転入教職員辞令伝達式	市民会館大会議室
6日	小・中学校入学式	各小・中学校
6日	美唄サテライト・キャンパス運営協議会総会	市長会議室
7日	美唄市チャレンジデー実行委員会	大会議室
10日	美唄市特別支援学級設置校連絡協議会総会	中央小学校
13日	第 1 回空知管内市町教育委員会教育委員会議	空知合同庁舎 (岩見沢市)
13日	第 1 回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎 (岩見沢市)
13日	第 1 回北海道第 5 採択区教科用図書採択委員会協議会	空知合同庁舎 (岩見沢市)
17日	北海道教科用図書選定審議会第 1 回会議	北海道第 2 水産ビル (札幌市)
17日	スポーツ推進委員定例会	大会議室
18日	美唄市地域青少年指導員委嘱状交付式	市民会館大会議室
20日	美唄市教育研究協議会総会	中央小学校
20日	美唄市子ども会育成連絡協議会総会	市長会議室
22日	BIBAI スプリングチャレンジⅣ KISIMOTO・CUP	美唄市営球場
22日	第 65 回美唄市婦人団体連絡協議会総会	総合福祉センター
24日	美唄市特別支援教育連携協議会役員会	第 4 会議室
25日	第 1 回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	空知合同庁舎 (岩見沢市)
25日	第 1 回美唄市青少年指導員・専任指導員会議	市長会議室

上記のとおり報告する。

平成 29 年 4 月 26 日

美唄市教育委員会

教育長 星 野 恒 徳

【別紙2】

3 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
22	水				
23	木	7か月児ブックスタート(7か月児健診)	13:00	保健センター	市民
24	金	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
25	土				
26	日				
27	月				
28	火				
29	水				
30	木				
31	金				

4 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	土				
2	日				
3	月				
4	火	臨時校長・園長会議	9:15	市民会館会議室	関係者
		転入教職員辞令伝達式	10:30	市民会館大会議室	関係者
5	水				
6	木	小・中学校入学式		各学校	
		読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	市民
		ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	市民
		美唄サテライト・キャンパス運営協議会総会	16:00	市長会議室	関係者
7	金				
8	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
9	日				
10	月	栄幼稚園入園式		栄幼稚園	
11	火				
12	水	第1回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	関係者
13	木	3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	市民
14	金				
15	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
16	日				
17	月				
18	火	地域青少年指導員委嘱状交付式	14:00	市民会館大会議室	関係者
19	水	第1回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	関係者
20	木	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	市民
		美唄市子ども会育成連絡協議会総会	18:00	市長会議室	関係者
21	金				
22	土				
23	日				
24	月				
25	火	第1回青少年指導員・専任指導員会議	15:00	市長会議室	関係者

5 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	月				
2	火				
3	水	自主事業こども絵画展（～31日）	9:00	郷土史料館	生涯学習課
4	木				
5	金				
6	土				
7	日				
8	月				
9	火				
10	水				
11	木				
12	金				
13	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
14	日				
15	月				
16	火	キッズ・ダンス教室①(開講式)	16:00	体育センター	生涯学習課
17	水	第2回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
		キッズ・アスリートスクール①(開講式)	16:30	総合体育館	生涯学習課
18	木	ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	図書館
		なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習課
19	金	読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	図書館
20	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
21	日	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習課
22	月				
23	火	キッズ・ダンス教室②	16:00	体育センター	生涯学習課
24	水	第2回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	指導室
25	木	3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	図書館
26	金	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
27	土				
28	日				
29	月				
30	火	キッズ・ダンス教室③	16:00	体育センター	生涯学習課
31	水	2017チャレンジデー		市内	スポーツ振興課
		体育大会（南美唄中）陸上記録会（峰延中）		学校ほか	
		キッズ・アスリートスクール②	16:30	総合体育館	生涯学習課

【生涯学習課】

街頭指導 11日(木) 18日(木) 25日(木)

列車添乗 17日(水)

※生徒指導交流会 23日(火)

※郷土史料館開館 5/3～10/29

【サテライト・キャンパス推進室】

講座～産業系人材養成講座1講座18:30～20:00(全3回)

【図書館】

子ども読書週間特別展「謎を解け!!*パズルと暗号とミステリー*」4/30～5/14